

ビジネスカフェあきんどひろば

公益財団法人滋賀県産業支援プラザと国立大学法人滋賀大学社会連携研究センターが共催で、2016(平成 28)年度ビジネスカフェあきんどひろば を 4 回開催した。ビジネスカフェは、起業のための学び(ビジネス)と交流(カフェ)の場として 2006(平成 18)年度より実施している。今年度は、セミナーを開催した後の交流を促進するためにワークショップを取り入れた。そのことにより、学んだことを聞いて終わりではなく、自分で考え、書き出し、他人に話をすることにより、起業のヒントを得ることができたのではないかと考えている。

開催内容は下記のとおりで、のべ 127 名の参加があった。

【セミナー及びワークショップの様子】



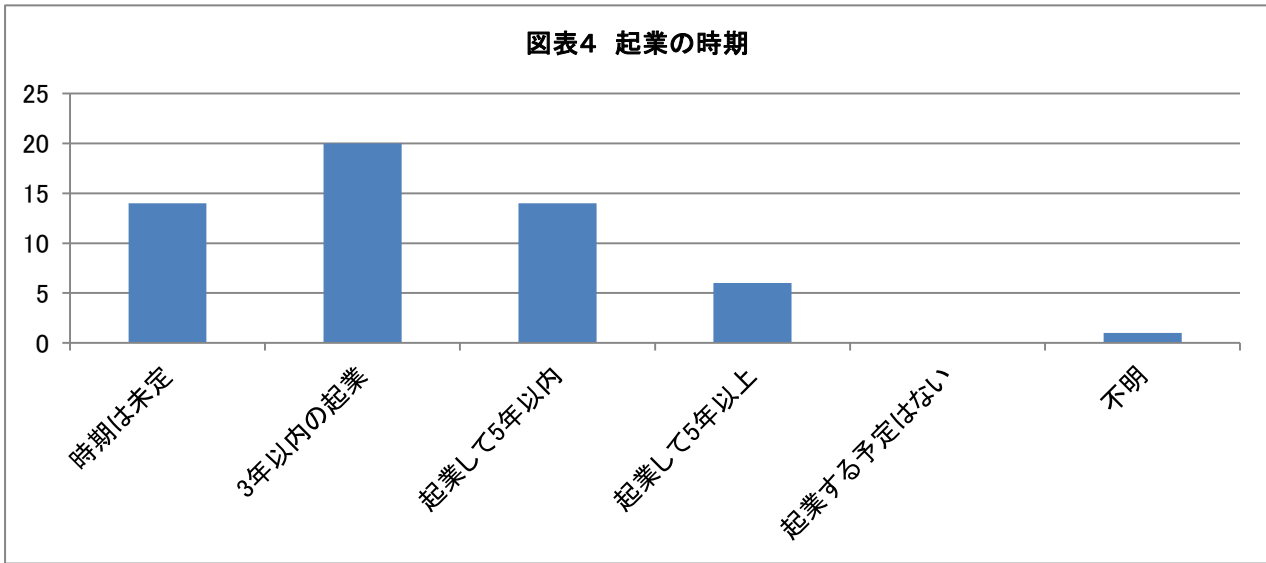
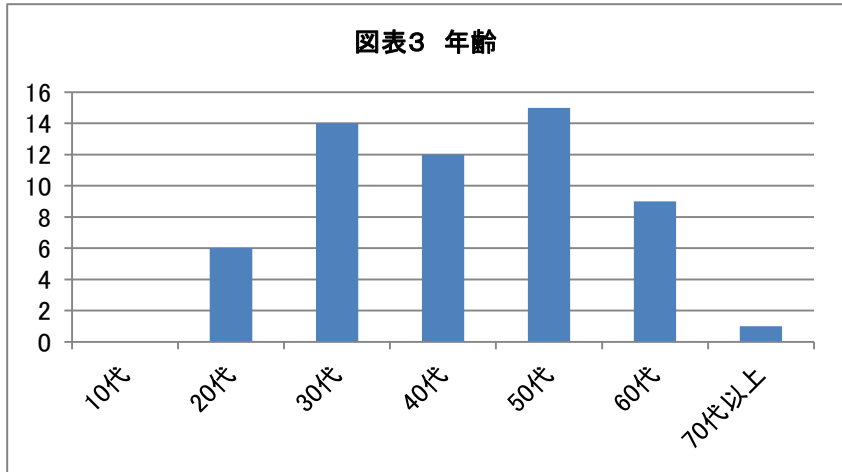
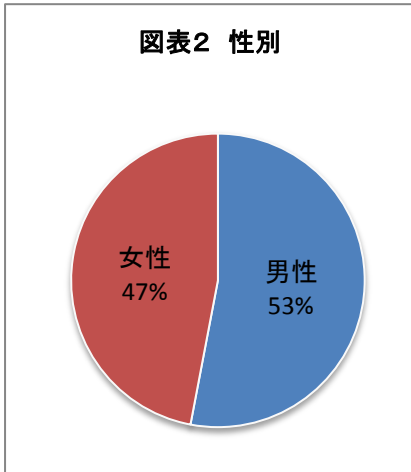
図表1. ビジネスカフェ 滋賀大学大津サテライトプラザ 開催内容一覧

日程	テーマ	講師	人数
1	7/7 起業準備セミナー	エフォート行政書士事務所 代表 中島巧次 氏	29
2	10/14 初めて立てる事業計画～売上計画の立て方～	小川宗彦税理士・行政書士事務所 代表 小川宗彦 氏	19
3	12/15 ホームページ作成の 5 つのポイント	(株)ブックスタンド 代表取締役 笹本正明 氏	42
4	2/16 カフェのはじめ方と人気カフェにする秘訣	カフェ+バル フィオーレ 代表 松本英紀 氏	37
合計			127

※会場定員 30 名

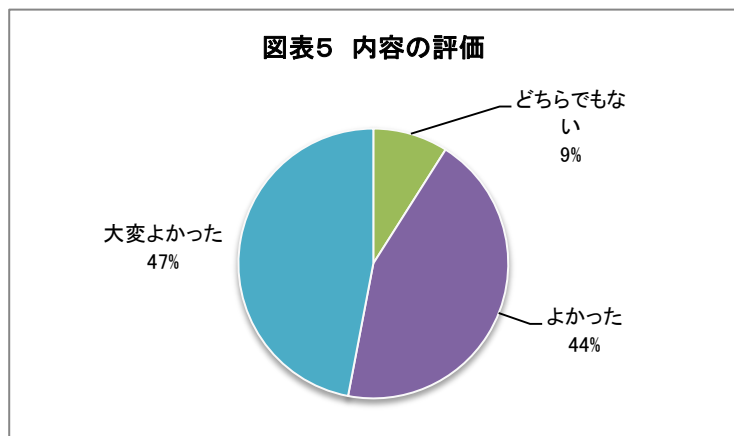
1. アンケート結果

ビジネスカフェに参加された 127 名に対して、アンケート調査を実施したところ、有効回答は 58(回答率 45.7%)であった。性別(図表2)は男性が 53%、女性が 47%という結果であった。参加者の年齢(図表3)は、50 歳代が最も多く、30 歳代、40 歳代と続いている。起業の時期(図表4)は、「3年以内の起業」「時期は未定だが起業を考えている」という方が多く、起業のためのビジネスカフェの役割を担っていると言える。



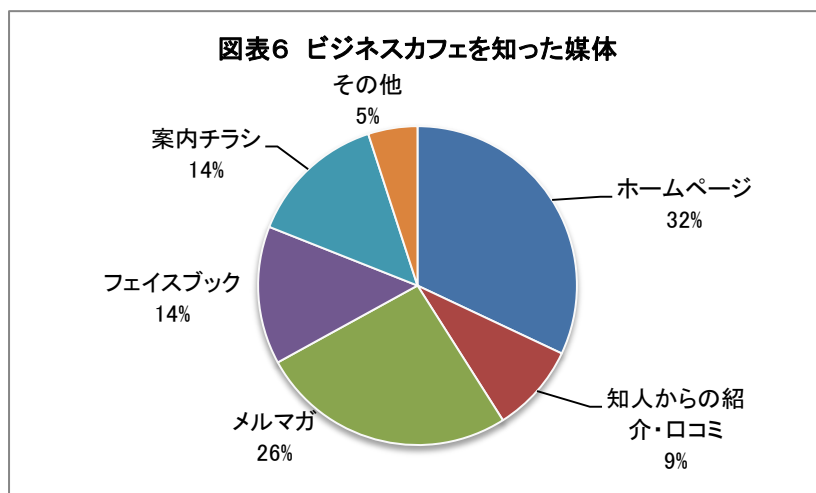
2. ビジネスカフェの内容の評価

図表5のとおり、「大変良かった(47%)」「良かった(44%)」の2つを合わせて91%あった。



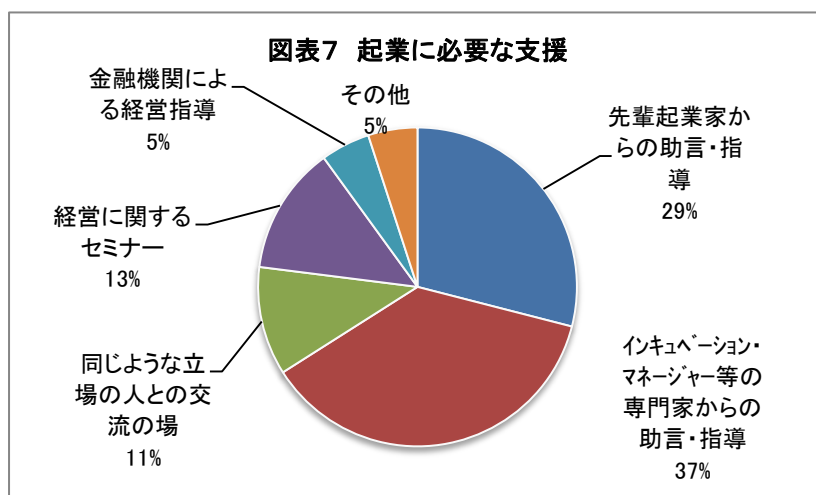
3. ビジネスカフェを知った媒体

ビジネスカフェを知った媒体(図表6)は、「ホームページ(32%)」が最も多く、「メルマガ(26%)」、「フェイスブック(14%)」「案内チラシ(14%)」と続いている。



4. 起業に必要な支援

起業に必要な支援(図表7)は、「インキュベーション・マネージャー等の専門家からの助言(37%)」が最も多く、次いで「先輩起業家からの助言・指導(29%)」が多いという結果であった。



(文責 客員教授 若林 忠彦)